

平成 25 年度第 1 回成田市福祉有償運送運営協議会議事録

1 開催日時

平成 25 年 5 月 27 日(月) 午後 2 時～3 時 30 分

2 開催場所

成田市花崎町 760 番地

成田市役所議会棟 3 階第三委員会室

3 出席者

(委員)

亀山会長・成毛副会長・田中委員・松本委員・鶴澤委員・武田委員・龍崎委員
貝原塚委員・伊藤委員・神山委員

(事業者)

社会福祉法人 生活クラブ風の村なりた

(事務局)

金崎福祉部長・塩田社会福祉課長・池田社会福祉課長補佐・渡辺主査

4 議題

- (1) 社会福祉法人 生活クラブ風の村なりたの協議依頼について

5 議事(要旨)

事業者から説明を受け、質疑を経て協議を行った。内容は次のとおり。

【質疑】

(委員)

現状ではどのような形で対応しているのか。

(事業者)

家族が対応したり、ヘルパーが介護タクシーを利用するなどしているが、なかなか予約がとれない状況である。また、一般の介護タクシーは病院内の介助は行われず、利用者の通院等の外出が困難な状況である。

(委員)

買物にも対応できるのか。

(事業者)

現状では、自分で商品を見て選ぶなどの買物のニーズには応えられない状況である。

(委員)

私はタクシー会社をやっており、以前介護タクシーをやっていたことがあるが、利用者が 1 件もなかった。

(委員)

現在、八街・津田沼・市川で福祉有償運送をすでにやっているということだが、利用状況を教えてほしい。

(事業者)

昨年度は 3 事業所で 155 件の利用実績があった。

(委員)

今回利用する対象者はどういう方々となるか。

(事業者)

別紙名簿に記載の 15 名である。

(委員)

本人が希望すれば利用できるのか。

(事業者)

希望しただけではだめで、選定基準を満たす必要がある。

(委員)

以前、ケアマネージャーの不正があった。

(委員)

困っている方を助けてあげたいということは理解できるが、それに乗じて、タクシー行為を行うようなことはやめてもらいたい。

(委員)

介護サービスを実施しているところの中には、とんでもないところもある。また、運転代行サービスをやっているところで、問題があるところがある。

(委員)

現在、福祉有償運送を実施しているところはステッカーが貼ってあるのでわかるが、乱暴な運転をしている車をたまに見かける。

(委員)

対象となる利用者は先ほどおっしゃった 15 名で、他の突発的な利用者はないということよろしいか。

(事業者)

現時点ではその通りだが、今後状況が変われば、利用登録者が変わる可能性も出てくる。

(委員)

タクシー半額券を利用させてくれない運転手がいた。

(委員)

利用できないということはない。領収書を請求してほしい。防犯カメラも設置している。

(委員)

千葉運輸支局に連絡をくれれば、そのタクシー業者に指導する。

【協議】

不採用の意見は特になし。

ただし、条件として、

①ルールに則って実施すること。

②チェックを定期的に入れさせてもらう。

今回の協議依頼については、上記の条件付きで協議が調ったものとする事となった。

6 傍聴

傍聴者なし